

## 中国の金鉱で火災 - 西日本防災システム

2013 01 15

新華社電によりますと、1月15日 吉林省吉林市付近の金鉱で火災が発生し、10人が死亡、28人が負傷したようです。

死因は一酸化炭素中毒によるものと伝えられています。火災は金鉱の地下440メートル地点で起きており、坑道内には一酸化炭素が充満していたようです。

負傷した28人は現在、市内の病院に搬送され、命に別状はないそうです。

同金鉱の年産量は4.65万トンで、採掘許可書など書類上の不備はないようです。当局は詳しい火災、事故原因について現在、調査中と、発表しています。



西日本防災システム

NISHINIHO BOHSAI SYSTEM Co., Ltd



弊社top pageへ

